3.1 コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業／脱炭素型自然冷媒機器の導入支援事業

③CO_2冷媒冷凍機の一括管理による維持費削減や本補助事業の広報に伴う競争力の向上

株式会社中日本冷蔵（大阪府大阪市／冷蔵倉庫業）

【HP】https://nakanipponreizo.co.jp/

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業
補助事業の概要	① 脱炭素型自然冷媒機器の導入支援事業 ② フロン類対策による省CO_2効果等検証事業
実施目的	2050年カーボンニュートラル及び2030年度46%削減目標の達成に向け、脱炭素に資する再エネ活用や高水準の省エネ性能等を伴う自然冷媒機器（脱炭素型自然冷媒機器）の導入・普及の拡大を加速化することにより、二酸化炭素の排出量を削減すると同時に、温室効果の高いフロン類冷媒の使用合理化を促進し、排出量削減を図る。
交付対象	地方公共団体 ｜ 民間事業者・団体等
補助率	① 原則1/3 ② 委託事業

③CO_2冷媒冷凍機の一括管理による維持費削減や本補助事業の広報に伴う競争力の向上

事業の概要

補助金額	補助金額	約11,500万円
	補助率	1/2
導入設備	従前設備	フロン冷媒冷凍機×6台（冷媒：R22） 冷却器×20台
	導入設備	自然冷媒冷凍機×3台（冷媒：CO_2） 冷却器×13台
事業期間	稼働日	2025年2月
備考	導入台数	3台



CO_2冷却器


冷凍機

事業の効果

エネルギーコスト※
▲約1,268（万円／年）

CO_2削減効果
約325（t-CO_2／年）

投資回収年数
18（年）→ 9（年）

CO_2削減コスト
3.0（万円／t-CO_2）

副次的効果
- **制御盤の導入により機器の稼働状況を一括管理できるようになり、点検工数が減少した**
- **水道代や電気代減少による倉庫維持費の削減や、本案件を機関紙に掲示することによる対外アピールにより、競争力向上に寄与した**

※ エネルギーコストは、電力単価：21.6円／kWh（出典：経済産業省 電力・ガス取引監視等委員会）及び、設備導入前の消費電力量（稼働量にあわせた補正値）と設備導入後の消費電力実績との差分を基に試算。

事業者の声



田中 真司 ｜ **株式会社中日本冷蔵　取締役　管理部長**

当社は「脱炭素経営宣言」のもと再エネに向けた様々な取組を実施しており、その一環として自然冷媒機器の導入を進めています。

今回の設備更新に伴い、先進的中小企業として選定いただいたことで初期投資費用を抑えることができただけではなく、水道代や電気代減少による倉庫維持費が削減でき、同時に、本案件を機関紙に掲示することを通じた対外アピールによる競争力向上に寄与できたと考えています。

今後とも、CO_2削減や省エネ・再エネ設備導入等、カーボンニュートラルの達成に向けた取り組みを継続して参ります。